



最初にお読みください

AT-TQ3600 リリースノート


この度は、AT-TQ3600 をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
このリリースノートは、マニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 2.0.0

2 本バージョンでの制限事項


ファームウェアバージョン 2.0.0 には、以下の制限事項があります。

2.1 Allied Telesis Unified Wireless Controller

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「Managed AP」](#)

無線コントローラー（AT-UWC）による集中管理には未対応です。


2.2 無線 LAN 設定・無線

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「無線 LAN 設定」](#)
[「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「無線」](#)
[「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「VAP」](#)

IEEE 802.11n を含まない無線モード（IEEE 802.11b/g、IEEE 802.11a）で「スタティック WEP」または「IEEE 802.1X」を使用しているとき、無線モードを IEEE 802.11n を含むモードに変更すると、「VAP」画面の「セキュリティ」が「無し」の表示に変わりますが、実際にはモードを変更する前のセキュリティで動作しています。無線モードを IEEE 802.11n を含まないモードから含むモードに変更した場合は、次の手順のいずれかを実行してください。「セキュリティ」が正しく表示されます。


- (1) 「無線 LAN 設定」画面の「無線 1」「無線 2」または「無線」画面の「ステータス」をいったんオフにしてからオンにする。
- (2) 本製品を再起動する。

2.3 無線

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「無線」](#)


「無線」画面（IEEE 802.11n を含むモード）の「MCS（データレート）設定」で 16～23 の範囲を部分的に無効化すると（チェックを外すと）レート設定が誤動作することがあります。16～23 の範囲は、すべて有効、すべて無効のいずれかに設定してください。

2.4 VAP

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [\[VAP\]](#)


- ダイナミック VLAN (WPA エンタープライズ) 環境で、無線クライアントの検疫を実行するように RADIUS サーバーが設定されている場合、無線クライアントに VLAN 間ローミングが発生すると、無線クライアントの認証に失敗することがあります。
- 「VAP」画面の「セキュリティ」の「WPA パーソナル」の「ブロードキャストキー更新間隔」を「0」(デフォルト)以外に設定してもキーが更新されません(「0」と同じ動作となります)。

2.5 WDS

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [\[WDS\]](#)

「WDS」画面に複数のアクセスポイントを登録すると、登録したアクセスポイントの間の通信ができません。「WDS」画面には 1 台のアクセスポイントだけを登録してください (2 台のアクセスポイント間の WDS 接続だけが可能です)。


2.6 クラスタ

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「クラスタ」](#) / [「アクセスポイント」](#)
[「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [\[VAP\]](#)
[「リファレンスマニュアル」](#) / [「オプション設定」](#) / [\[NTP\]](#)
[「リファレンスマニュアル」](#) / [「オプション設定」](#) / [\[SNMP\]](#)

クラスタ機能と NTP 機能を併用する場合は、次の順番で設定してください。この順番で行わないと、「VAP」画面の「VLAN ID」と「SNMP」画面の「SNMP」の有効/無効がクラスタで共有されません。また、クラスタに属した後は NTP の設定を変更しないでください。
(1) クラスタに追加したいアクセスポイントで「ネットワークタイムプロトコル (NTP)」を使用するように設定します。


(2) NTP を使うように設定されたアクセスポイントをクラスタに追加します。

2.7 送信 / 受信

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「ステータス」](#) / [「送信 / 受信」](#)

「送信 / 受信」画面の wlan0wds0 ~ 3 の「ステータス」が正しく表示されません。

2.8 SNMP

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「オプション設定」](#) / [\[SNMP\]](#)

ifAdminStatus の SET 操作ができません。SET は成功するように見えますが、VAP の状態は変わりません。

3 リファレンスマニュアルについて

最新のリファレンスマニュアル（613-001819 Rev.A）は弊社ホームページに掲載されていません。本リリースノートは、上記のリファレンスマニュアルに対応した内容になっていますので、お手持ちのリファレンスマニュアルが上記のものでない場合は、弊社ホームページで最新の情報をご覧ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

